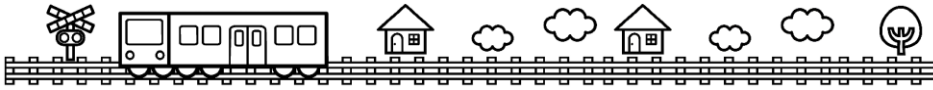




尾久二だより

令和3年5月31日
荒川区立尾久第二幼稚園
園長 高橋 美香



心に響く体験を

園長 高橋 美香

今年の一人一鉢野菜はピーマンです。うさぎ組はおうちの人と植えましたね。子供たちは毎朝大事に水やりをしています。また、クラスごとに、枝豆・トウモロコシ、キュウリ・スイカ、プチトマト・ナスなど様々な野菜等を植えています。土を柔らかくしたり、種を植えたり、水をやったり、雑草を抜いたり、たくさんお世話をし、美味しい収穫を目指します。その合間に、チョウチョやダンゴムシ、アリやミミズなどと仲良くする予定です。さらに、今年もサツマイモの苗を植えました。大きなおイモが採れたら、昨年同様、スイートポテトやお味噌汁で楽しみたいと思っています。



ところで、園庭の畑にイチゴの実がなりました。いるか組が2年前に植えたイチゴです。収穫したいるか組は「美味しい」「けっこう甘い！」と大事に大事に食べました。私も一つご馳走になりました。白い部分も味わい深い、美味しいイチゴでした。

気持ちのよい天気が続いています。連日、併設の尾久第六小から、5月末の運動会に向けて、楽しそうな音楽が聴こえてきます。そこで、幼小交流の一環として、ダンスを見せてもらいに出かけました。うさぎ組は3年生（3-3交流）、りす組は4年生（4-4交流）、いるか組は5年生（5-5交流）。校庭の端から、迫力あるダンスを見せてもらい、子供たちは「すごい！」「かっこいい！」とたくさん拍手をしていました。秋の運動会、頑張りましょうね！

そういえば、いるか組さんが自分たちの将来の夢を話し合っていました。「あたしはケーキ屋さん」「私は動物のお医者さん」・・・ふんふんと聞いていたら、「そういえば園長先生は、大きくなったら何になりたいの？」「！！??」私は、もう十分大きくなったと思っていたので、これから何になりたいか考えていませんでした。皆さんは何と答えますか？



6月の保育のねらい



うさぎ組

- 教師や友達と一緒に、水の感触や心地よさを味わう。
- 着替えや身の回りの始末など、自分でできることをしようとする。
- 身近な植物や虫に関心をもち、触れたり育てたりして親しみをもつ。



りす組

- 夏の生活の仕方を知り、健康に過ごす。
- 友達との関わりを楽しみながら、水遊びや夏の行事に親しむ。
- 身近な自然や栽培物、夏野菜に関心をもって見たり世話をしたりする。



いるか組

- 友達とのつながりを深め、思いを伝えながら遊びや活動を進める
- 自分なりのめあてをもって、プール遊びを楽しむ